

主催：慶応生協 2年生・3年生・4年生・修士一年生対象

SPI2テストセンター模擬試験

※この模試は自宅等のパソコンで受験するものです。

受験にはInternet Explorer 6.0以上、またはMozilla Firefox 3.0以上の動作環境が必要です。

2010年度採用において、8,610社の企業で導入されたSPI2シリーズ。その中でも最も利用されているのが、「テストセンター」です。従来のペーパーテストとは異なり、パソコンで受験するのが大きな特徴です。大手人気企業では応募者の8割が落とされるといわれていますが、なかなか本番に近い形で練習することができないので、この機会にぜひ受験してください。

就職試験対策は早めに準備を！

◆模擬試験の特徴◆SPI2テストセンター模試の4大メリット

□都合の良い日時に受験できます。2回の受験が可能です(受験期間内に限ります)

ネット環境が整っているパソコンがあれば、いつでも受験することができます。
受験形態に慣れることを目的に2回の受験ができるようにしました。

□繰り返し復習することが可能です(受験期間内に限ります)*ポイント・チェックに有効!

「解答解説」のページには何度でも入ることができますので、繰り返し復習することが可能です。また、模擬試験時に体験できなかった難易度の高い問題と解答解説についても一部見ることができますので、実際2回分以上の問題が体験できます。

□本番さながらの問題量とレベルです。

設問ごとに制限時間が設けられ、時間が来れば強制的に次問題に移動します。また、回答状況(正誤)により、出題内容(難易度や問題テーマ)が変化します。

□試験結果だけでなく、順位や平均点も終了後に画面上ですぐに確認できます

「成績表」のページでは、得点のほかに受験回ごとの全国、校内、文理系別の順位や平均点が表示されます。(受験期間内であれば繰り返し確認可)。

▼SPI2「WEBテスト」「テストセンター方式」▼

パソコンで受ける試験には「WEBテスト」と、「テストセンター方式」があります。この2つの大きな違いは、①自宅のパソコンで受けるか否か、②問題が固定式か変動式か、③1問ごとに制限時間があるか無いかです。

WEBテスト WEBテストは、企業にエントリーしたとき、もしくはエントリーシート提出の際に、自宅のパソコンで行われます。

テストセンター方式 テストセンター方式は、運営会社のリクルートマネジメントソリューションズが設けた、パソコンの整備された専用の会場で行われます。(多くの大手人気企業で利用されています)

エントリーした企業から「いつまでに受験して欲しい」との連絡を受け、パソコン上で受験日時を予約します。替え玉受験を防ぐため、受験の際には受験票や身分証明書などの提示を求められます。

特徴としては、受験者の回答状況(正誤)により出題内容(難易度や問題テーマ)が変化します。また、設問ごとに制限時間があり、時間が来ると自動的に次問題に切り替わります(問題を解く力があっても制限時間内に回答できなければ無意味に終わることになります)。一度次問題に切り替わってしまったら前の問題に戻ることはできません。

SPI2・テストセンター模擬試験実施要領

受験方法: 受験料と引き換えにお渡しするID、パスワードで、有効期間中に2回分受験してください。

受験料金: 1口(2回受験)2,000円(税込) 2口(4回受験)4,000円(税込)

申込方法: 下欄を記入の上、キリトリ線以下を切り離して慶応生協三田書籍部に提出、領収印を受けて下さい。

受付開始: 2011年9月1日(木)から

受験期間: 申し込み月から6ヶ月有効 (例:9月申し込みの場合2月まで有効。10月申し込みの場合3月まで有効)

お申し込みはこちら ▶ 慶応生協三田書籍部